

## ● 診療科の特色

腎疾患にかかわる分野全般の診療を行います。検診での検尿や腎機能異常の精査、慢性腎臓病の診断やステージに応じた治療、急性腎障害の診断治療、透析導入（血液透析、腹膜透析）などです。また各種疾患（糖尿病、膠原病など）における腎臓の合併症の診療にもあたります。さらには、慢性透析患者の当院各科入院治療中の透析治療を行っています。腎移植治療の術前管理や術後の長期管理など参画しています。下記のリウマチ膠原病は、腎病変をともない腎臓内科で診療した症例です。

診療担当は常勤医師 3 名、ローテートの専攻医（卒後 3 年目）（うち 3 名は腎臓内科）と初期研修医です。

## ● 入院診療実績

### 1. 主要入院患者数

	疾患	患者数
1	慢性腎臓病（非透析）	75
2	慢性腎臓病（血液透析）	45
3	リウマチ・膠原病（主に血管炎）	28
4	糖尿病性腎臓病（血液透析）	25
5	糖尿病性腎臓病（非透析）	23
6	慢性糸球体腎炎	22
7	ネフローゼ症候群	18
8	糖尿病性腎臓病（腹膜透析）	14
9	慢性腎臓病（腹膜透析）	9
10	急性腎障害	8
	その他（腎疾患以外）（COVID-19 含む）	22

死亡退院 10 例：誤嚥性肺炎 3 例、慢性腎不全 1 例、心不全 1 例、敗血症 1 例  
 感染性大動脈瘤 1 例、多臓器不全 1 例、非閉塞性腸間膜虚血 1 例、  
 うっ血性心不全 1 例  
 （上記総患者数 296 名、院内転科症例含む）

### 2. その他

#### 1) 検査

##### a) 腎生検施行（当科施行件数）27 例（延べ数）

IgA 腎症 5 例、微小変化型ネフローゼ症候群 4 例、糖尿性腎臓病 3 例、半月体形成性糸球体腎炎 4 例、膜性腎症 2 例、良性腎硬化症 2 例、尿細管間質性腎炎 2 例、その他 5 例

##### b) 腎生検診断

成人の腎生検組織（腎臓内科・腎移植外科など）の評価を臨床検査科・当該科と共に行っています。

- 2) 治療(入院治療患者数:新規開始ないし再開、患者ベースの例数)
- a) 慢性腎炎、ネフローゼ症候群、急速進行性糸球体腎炎、リウマチ膠原病  
副腎皮質ステロイド 44 例、IgA 腎症扁桃腺摘出後ステロイドパルス 2 例、エンドキサン 17 例  
(ANCA 関連疾患 4 名、顕微鏡的多発血管炎 1 名、半月体形成性糸球体腎炎)、リツキサン  
8 例(ネフローゼ症候群 6 名、顕微鏡的多発血管炎 1 例)
  - b) 慢性腎臓病(CKD)患者診療  
外来では透析や移植に至っていないすべてのステージの CKD 患者、入院では主に CKD ス  
テージ G4~G5 患者の評価・治療・療法選択などを行っています。
  - c) 血液透析  
7A 透析室にて入院患者のみを対象。月水金、午前・午後、火木土午前の計 3 クール。  
コンソール 5 台。通常 15 名受入可能。1 クール定員 5 名で運用。  
令和 4 年度入院血液透析患者数 309 例(2023/4/1 時点の入院を含む)  
のべ透析回数 2293 回(7A 透析センターにて。病室、CCU での血液透析は除く)。  
(詳細は透析センターの頁をご参照ください)
  - d) 腹膜透析:外来患者 28 名(そのうち PD/HD 併用は 5 名)  
外来患者は専門外来にて管理しています。  
導入 5 名、離脱名(HD 変更、転医)  
腹膜透析患者入院 41 名(導入、内科・外科治療など)
  - e) 腎臓病教室:令和 4 年度 1 回のみ開催  
(新型コロナウイルス感染対策として縮小した形での開催)
  - f) リウマチ膠原病  
血管炎症候群 12 名
- 3) 教育
- a) 岡山大学臨床教授として、岡山大学医学部医学科の学生を受入れ指導。  
令和 4-5 年度受け入れ 8 名(いずれも受け入れは令和 5 年)
  - b) 専攻医、初期研修医などの指導
  - c) 看護助産学校講師(腎泌尿器解剖生理・病理:12 コマ)
- 4) 研究・治験
- a) 市販後調査全例報告  
エベレンゾ、ダーブロック、バフセオ
  - b) 当科にて  
稀な症例の報告、少数例の後ろ向き検討など
  - c) その他(他施設の臨床研究)  
Extant 研究、Inspire 研究(岡山大学腎免疫内分泌代謝内科学)  
DTN-CKD 研究(岡山大学腎免疫内分泌代謝内科学)  
岡山県の透析患者数と分布の推移に関する調査(岡山大学・岡山県医師会)  
ZAK-CKD 研究(川崎医科大学腎臓高血圧内科)

## ● 研究業績

### 論文

- 1) Tanaka K, Sugiyama H, Morinaga H, Kitagawa M, Kano Y, Onishi Y, Mise K, Tanabe K, Uchida HA, Wada J  
Serum sCD40L and IL-31 in Association with Early Phase of IgA Nephropathy  
J Clin Med, 12, 5, 2023MAR

### 学会発表

- 1) 2回目の COVID-19 ワクチン接種後に新規発症した巣状分節性糸球体硬化症の一例  
井上 義隆  
第 126 回 日本内科学会中国地方会 2022 年 5 月 8 日
- 2) 利尿薬抵抗性の心嚢液に対し心嚢穿刺で悪性リンパ腫と診断された多発性嚢胞腎の一例  
青木 亮弥  
第 67 回 日本透析医学会学術集会・総会 2022 年 7 月 3 日
- 3) 血液透析導入時に壊死性筋膜炎により急激な転帰を辿った AL アミロイドーシスの剖検例  
中納 弘幸  
第 67 回 日本透析医学会学術集会・総会 2022 年 7 月 3 日
- 4) IgA 腎症経過中に発症した半月体形成を伴った感染後急性糸球体腎炎の一例  
井上 義隆  
第 52 回 日本腎臓学会西部学術大会 2022 年 1 月 18 日
- 5) 早期に維持透析となった初発の治療抵抗性微小変化型ネフローゼ症候群の一例  
富永 祐一郎  
第 52 回 日本腎臓学会西部学術大会 2022 年 11 月 19 日
- 6) 在宅腹膜還流患者の遠隔モニタリングに関わる取り組み  
寺見 直人  
第 28 回 日本腹膜透析医学会学術集会・総会 2022 年 11 月 26 日
- 7) Sacubitril-Valsartan を使用した PD 患者の経験  
太田 康介  
第 28 回 日本腹膜透析医学会学術集会・総会 2022 年 11 月 26 日
- 8) 重症心不全に対して腹膜透析を導入後早期に 2 度の腹膜炎と鼠径ヘルニアを合併したが腹膜透析を継続できた一例  
北川 正史  
第 28 回 日本腹膜透析医学会学術集会・総会 2022 年 11 月 27 日
- 9) 段階的腹膜透析導入時に長大なフィブリン塊によるカテーテル閉塞をきたした一例  
青木 亮弥  
第 28 回 日本腹膜透析医学会学術集会・総会 2022 年 11 月 27 日
- 10) 巣状分節性糸球体硬化症再発とニューモシスチス肺炎合併にて透析再導入となった生体腎移植レ

- シピエントの一例  
小西 祥平  
第 127 回 中国地方会 2022 年 12 月 17 日
- 11) 進行性の腎機能低下に dapagliflozin を使用した腎臓移植患者 3 例  
太田 康介  
第 56 回 日本臨床腎移植学会 2023 年 2 月 11 日
- 講演、研究会
- 1) 岡山市医師会第 1 回病診連携研究会 2022 年 4 月 15 日  
慢性腎臓病診療の進歩と当院の取り組み  
太田 康介
- 2) 腎臓内科×糖尿病・代謝内科 Joint Forum 2022 年 6 月 21 日  
腎臓内科の立場から考える ERNI の有用性  
北川 正史
- 3) もっと知りたい！深めたい！CKD 治療と医療連携 2022 年 7 月 5 日  
医療連携で進める腎性貧血治療  
太田 康介
- 4) 美作医会学術講演会 2022 年 7 月 20 日  
日常診療における最新の腎性貧血治療  
太田 康介
- 5) 臨床医のための腎性貧血診療セミナー in 三原 2022 年 9 月 22 日  
腎性貧血の新しい時代の中で  
太田 康介
- 6) セイエル・アステラス合同 Web セミナー明日から使える!!腎性貧血シンポジウム 2022 年 10 月 6 日  
腎性貧血のこれまでと、これから  
太田 康介
- 7) 第 107 回 岡山透析懇話会 2022 年 10 月 29 日  
透析導入期に心嚢液の PEL like lymphoma と診断された多発性嚢胞腎の一例  
青木 亮弥
- 8) 第 16 回 NDH ネットワーク 2022 年 11 月 1 日  
ディスカッション  
太田 康介
- 9) 真庭市医師会学術講演会 2022 年 12 月 8 日  
地域で診てゆく慢性腎臓病  
太田 康介
- 10) 中四国 CKD&PD フォーラム 2022 2023 年 2 月 11 日

腸閉塞による腹痛で入退院を繰り返した腹膜透析患者の一例

木村 祐理子

- 11) 岡山市 CKD 医療連携の会 2023 年 3 月 14 日  
当院における CKD 診療の実際  
太田 康介

座長

- 1) “Renal Online Seminar～CKD 治療と高カリウム血症を考える～” 2022 年 4 月 28 日  
CKD 診療における電解質管理の重要性～高カリウム血症治療の新展開～  
太田 康介
- 2) 日本内科学会中国地方会 2022 年 5 月 8 日  
腎臓  
太田 康介
- 3) 腎臓内科×糖尿病・代謝内科 Joint Forum 2022 年 6 月 21 日  
腎臓生理から考える高血圧の病態と治療  
太田 康介
- 4) 第 67 回 日本透析医学会学術集会・総会 2022 年 7 月 3 日  
PD/EPS  
太田 康介
- 5) 第 39 回 中国四国臨床臓器移植研究会 2022 年 8 月 27 日  
腎移植1  
太田 康介
- 6) SDM セミナーアドバンスコース実践編 2022 年 9 月 3 日  
D グループ  
太田 康介
- 7) 末期腎不全患者の治療戦略 2022 年 9 月 8 日  
透析医療の進歩と今後の課題  
太田 康介
- 8) 第 83 回 岡山腎疾患懇話会 2022 年 10 月 8 日  
一般演題 セッション II  
太田 康介
- 9) 第 28 回 日本腹膜透析医学会学術集会・総会 2022 年 11 月 26 日  
教育講演 3 PD の血糖管理  
太田 康介
- 10) 第 28 回 日本腹膜透析医学会学術集会・総会 2022 年 11 月 26 日  
一般演題 P-2 療法選択/患者教育/意思決定支援2  
北川 正史